

# 集まり楽しんで 砥部町の魅力をお伝えする

9月20日 [金]

11:00→19:00

オープニング

先着30名様に砥部焼フリーカップをプレゼント!  
町長、議長がみなさまをお出迎えしお渡します。

9月21日 [土]

14:00→15:00

17:00→18:00

砥部町の地酒 + 器 + 食を楽しむ会

地酒「初雪盃」の蔵元を招いて、いろいろな器での飲み比べや、地元の食材を使った簡単なおつまみのマリアージュをお楽しみいただきます。

参加人員 各8名 会費 1,200円 (材料費込)



毎日 12:00→16:00

砥部焼の絵付け体験ができます。  
(後日作品をお届けします)



9月22日 [日]

13:00→14:00

15:00→16:00

「マイとべどん」を作ろう!

松本 純子 (農林水産大臣官房報道室フードアナリスト)さんの、砥部焼の盛り付けワークショップを開催。砥部町の新たな名物「とべどん」を作ってみませんか? お好きな器を選び、愛媛県の特選素材を盛り付け、試食します。2回開催 (同じ内容。并の写真はイメージ)。参加人員15名 会費 1,200円 (材料費込)



集まって楽しんで

9月28日 [土]

14:00→16:00

苔庭づくり体験

砥部焼を使ってつくる苔庭ワークショップを開催。ご家族で、ご夫婦で、ご友人と、もちろん一人でも参加できます。苔を育てる楽しさを実感してください。参加人員15名 会費 2,000円 (材料費込)



ごあいさつ

砥部町は、四国、愛媛県のほぼ中央に位置しています。町の代名詞ともいわれる砥部焼は、江戸時代から続く国の伝統的工芸品で、町内には100軒ほどの窯元が点在しています。砥部焼の特徴として、今なお大部分が手作業で作られており、素朴で温かみのある器は、暮らしを彩り、暮らしの中で発展してきました。

首都圏の皆様へ、砥部町の魅力あふれる品々を紹介するアンテナショップも、おかげさまで4回目を迎えることとなりました。今回は24窯元の砥部焼が出演し、自然豊かな砥部の地で育まれた地酒、味噌、こんにゃく、椎茸、七折小梅など厳選した町産品の販売や、週末には器とコラボしたワークショップなどのイベントを開催いたします。

まずはアンテナショップにお越しいただき、砥部焼や町産品の魅力を感じてもらい、実際に砥部町にあそびに行ってみようと思えるような13日間にいたします。

皆様のご来場を心からお待ちしております。

砥部町長 佐川 秀紀

アンテナショップ 砥部町

2019年 9月20日 [金] → 10月2日 [水]  
11:00 → 19:00

会場: USN Ultra Super New Gallery  
東京都渋谷区神宮前 1-1-3

JR原宿駅より徒歩10分 [東京メトロ北参道駅、明治神宮前駅からも徒歩10分]



主催: 砥部町

愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地  
地域振興課 Tel: 089-962-7288